

# 第21回8・8平和を考える長崎集会

安倍政権の暴走が止まらない。二度廃案になった共謀罪を数の力に物を言わせ横暴な形で成立させた。安保法制、共謀罪を国民の反対を押し切り成立させ、自身と自民党の悲願である憲法改正に突き進んでいる。憲法を改正する目的は、9条を改正し戦争をできる国づくりを目指しているのは明白である。

戦前というのは、後にならないとわからない。今を戦前にしない為にも微力であるが平和運動を継続し、次世代に繋ぐことが重要である。

今回21回目を迎える「8・8平和を考える長崎集会」は、講師に高校生平和大使を迎え、若い世代の観点から平和を考えます。

お誘いあわせの上、ご参加ください。ご案内申し上げます。

## 高校生平和大使

1998年5月、インドとパキスタンが相次いで核実験を強行し、被爆地の市民は核拡散に危機感を募らせました。

「ながさき平和大集会」(現在は「高校生平和大使派遣委員会」)は、核の惨禍を知る被爆地ヒロシマ・ナガサキの声を世界に伝えるために、未来を担う若者を「高校生平和大使」として国連に派遣することにしました。

## 高校生1万人署名活動

2001年1月、高校生平和大使募集をきっかけに集まった高校生たちは、核兵器廃絶をめざす活動を自分たちの力でと考え、署名活動を立ち上げました。

毎年秋の実行委員会立ち上げから翌年8月の集約集会までの約1年間、各自の学校や街頭で署名活動を行っています。

## 記

日時 2017年8月8日(火) 18:00~  
場所 長崎市筑後町 教育文化会館2F201号室  
講演者 高校生平和大使  
演題

主催「8・8平和を考える長崎集会」実行委員会  
TEL095-828-1953  
(郵政ユニオン長崎中央局支部)